

令和7年度 ちたん地域防災力の充実・強化事業

～つながる社会福祉法人・社会福祉施設のネットワーク～



福祉 × 防災

福祉の視点から
取り組む
防災講演会



社会福祉施設に 必要な備えとは

参加費
無料

主催 ▶ 北谷町社会福祉法人ネットワーク連絡会

後援 ▶ 北谷町、社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会

会場 ▶ 北谷町商工業等研修施設(商工会ホール)

参加対象 ▶ 北谷町を拠点とする社会福祉施設役職員、行政職員 等

定員 ▶ 50名

令和7年

11/8 (土)

午後2時 ▶ 午後4時

講師プロフィール



稲垣 暁 氏 (社会福祉士・防災士・災害ソーシャルワーカー)

神戸市出身、那覇市天久在住。阪神淡路大震災で地域崩壊を経験し、生活再建やまちのあそび空間再生、孤立者への伴走などの活動から、震災10年目に新聞社勤務を辞して社会福祉士に転身。以後、被災経験や東日本大震災での現地コミュニティ活動での学びを地域に伝え、実践する。行政や市町村社協等の災害対応に関する各種策定委員のほか、琉球放送ラジオコメンテーター、県立看護大などの非常勤講師を務める。

申込方法／問い合わせ先

下記URL またはQRコードより専用お申込みフォームへアクセスし、
10月27日(月) までにお申し込みください。

URL:<https://forms.gle/EZ15HAUrcy9BCws48>



北谷町社会福祉協議会

地域福祉係(担当:照屋、仲里、目取真)

北谷町字吉原26番地6

TEL098-936-2940

Fax098-936-2989

E-mail fukushi@chatanshakyo.or.jp



地震

ちやたん地域防災力の充実・強化事業
～つながる！法人・社会福祉施設のネットワーク～



土砂崩れ



洪水



台風



豪雨

福祉の視点から取り組む防災講演会 ～社会福祉施設に必要な備えとは～

実施要綱



津波

1. 目的

令和6年4月3日(水)、台湾東部を震源とする地震が発生し、沖縄本島地方等に津波警報・注意報が発表されました。北谷町内の各社会福祉施設においては地域住民等の避難受入、津波浸水範囲にある施設では福祉サービス利用者を高台等へ避難などの対応がなされました。対応した施設においては、それぞれの地理的特性や利用者に応じた対応を求められ、避難先での飲料水の確保や地域との連携など課題に向き合うこととなりました。社会福祉施設においては自然災害が発生した場合、施設・福祉サービス利用者及び職員の安全確保と業務継続が求められています。また、災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障害者等、避難行動要支援者の避難場所としての期待も高まっています。

本講演会では、災害における社会福祉施設の備えや取り組みを通じて関係機関の共通認識を深め、それぞれが果たす役割について考える機会とすることを目的に開催します。

2. 主催：北谷町社会福祉法人ネットワーク連絡会

構成団体	・社会福祉法人 愛育福祉会	・社会福祉法人 稲穂会	・社会福祉法人 温和会
	・社会福祉法人 幸健福祉会	・社会福祉法人 高洋会	・社会福祉法人 子ども育成会
	・社会福祉法人 北谷町社会福祉協議会		

3. 後援：北谷町、社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会

4. 日時：令和7年11月8日(土) 午後2時00分～4時00分

5. 会場：北谷町商工業等研修施設(商工会ホール)

6. 参加費：無料

7. 内容：表面のとおり

8. 参加対象：北谷町を拠点とする社会福祉施設役職員、行政職員等

9. 申込方法：下記URL またはQRコードより専用お申込みフォームへアクセスし、

10月27日(月)までにお申し込みください

<https://forms.gle/EZ15HAUrcy9BCws48>



10. 問い合わせ先

北谷町社会福祉協議会 地域福祉係(担当：照屋、仲里、目取真)

北谷町字吉原26番地6

Tel 098-936-2940

Fax 098-936-2989

E-mail: fukushi@chatanshakyo.or.jp



THANKS 運動
サンクス

この事業は、沖縄県社会福祉協議会が実施するTHANKS(サンクス)運動基金助成事業を受けて実施しております。